News Release
社史･アーカイブ総合研究所 事務局
CHA総研

〒104-0033 東京都中央区新川１丁目８-８ アクロス新川ビル 4F
TEL 03-6824-9113　FAX 03-6824-9110　✉ info@shashi-archive.jp　担当：鈴木
https://shashi-archive.jp/

No.00039
2022年9月15日

＜発表資料＞

- 社史・アーカイブ総合研究所 -

企画に必要な８つの条件 その2

前回は、社史や記念誌の企画に必要な8つの条件のうち、前半の1.～4.までを見てみました。今回は後半の5.～8.について説明します。

5.は発行の意義・目的を明確にすること。それは最初の命題です。発行目的が明確になっていないと、長い制作期間の間に企画そのものが腰砕けになったり、制作の方向性がぶれてしまいます。制作期間は普通2年、長いと5年ほどかかります。その間、会社業績や取引先の変化、経営陣や社史担当者の交代などにより、企画が途中で変更され、社史企画の漂流状態を招くことがあるのです。

6.は具体的な方法論です。例えば、企画と資料集めは社内で行い、原稿作成や編集は社外に出すのか。粗原稿まで社内で作成し、後は社外に出すのかなどを検討します。

7.は量的な問題のことです。頁数はどれぐらいにするのか、写真は何点掲載するのかといった量的な問題は、適当な見本を見つけて、例えば、この程度でもう少し写真を増やしたい、というように考えるのがいいでしょう。見本があれば、見積もりが作りやすくなります。

企画に必要な５Ｗ３Ｈ

1. When／いつ始め、いつ発刊するかのか
2. Where／どこで企画、編集、印刷をするのか
3. Who／各作業は誰が担当するのか
4. What／テーマ、書籍の種類
5. Why／発行する理由
6. How／いかにして作るか
7. How many／原稿枚数や本の冊数
8. How much／予算はどれぐらいか

8.を考える際、社内でかかる費用と社外でかかる外注費があります。本そのものには、ソフトウエアとハードウエアにかかる費用があり、それぞれに変動費と固定費があります。それらをつかんでおけば、無駄な費用を生じさせません。社外のプロに相談して予算立てするといいでしょう

©2022 Corporate Histories and Archives Research Institute, All Rights Reserved.

〒104-0033 東京都中央区新川１丁目８-８ アクロス新川ビル 4F
TEL 03-6824-9113　FAX 03-6824-9110　✉ info@shashi-archive.jp　担当：鈴木

https://shashi-archive.jp/
No.00039
2022年9月15日

（本資料使用上の留意点について）
本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

（著作権について）
本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

- 組 織 情 報 -

ビジネスのDNAを次世代に伝える
出版文化社

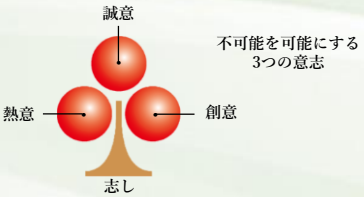
【代表者】
代表取締役社長 浅田厚志
【創立】
1984年2月6日
【資本金】
99,234,300円

ヘリテージサービス（東京／大版）
bsi ISO 9001 Quality Management Systems CERTIFIED　ISO/IEC 27001 Information Security Management CERTIFIED
FS 589809（社史制作）　IS 578226

【東京本部】
東京都中央区新川1-8-8
アクロス新川ビル4F
TEL：03-6823-6820（代）
【大阪本部】
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30
船場グランドビル8F
TEL：06-4704-4700（代）
【名古屋支社】
名古屋市熱田区五本松町7－30
熱田メディアウイング３F
TEL：052-990-9090（代）

Learning Organization

豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。
編集は自社内で一貫して行っています。
専門家＝アーキビストが常駐しています。
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-
社史・アーカイブ総合研究所
CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織	社史・アーカイブ総合研究所
英文	Corporate Histories and Archives Research Institute
代表者	小谷允志
設立	2019年10月1日
研究員数	10名（東京6名・大阪4名）

©2022 Corporate Histories and Archives Research Institute, All Rights Reserved.